

## 岐阜県

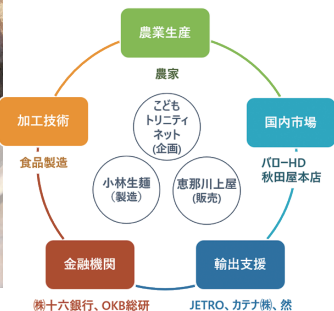
事業所管：岐阜県農政部農産物流通課  
地域事務局：一般社団法人食農連携推進機構

### ● 安全・高栄養価の、子育て世代を応援する商品シリーズの開発

生産・加工流通から消費者までが連携するコミュニティを形成し、地域農林水産業の持続、農村地域の活性化とともに、子育て女性の社会参画と子育て家庭の課題解決につながるビジネスを創出。輸出にも取り組む。

LFP パートナー数

24 社・団体  
(2023.3 現在)



県産の素材を使った商品「GIFUTO シリーズ」を展開。

### プラットフォームの体制

- 子育て世代の課題解決に取り組む NPO「こどもトリニティ ネット」が中心となり、農家、食品製造者等と連携しながら、消費者視点で地域の食農ビジネスを考えるネットワークを形成。

生産者（まなま農場、寺田農園、西垣農園など）、食品加工・製造者（恵那川上屋、小林生麺、秋田屋本店など）、パロー HD、銀行、JETRO、食品科学研究所、然、カテナなど専門家等。

### 新しい取組・仕組みづくり

- 低温スチーム加工、粉末加工などの技術を用いて商品化し、規格外や外皮などの非食部分も含めて、野菜や果樹等の栄養や色彩を余すことなく活用。
- 子育て世代の消費者が、安全・安心、食育などの評価指標にもとづき商品・サービスを評価する「ママ認定制度」を検討。本事業で開発した商品の評価を通じて仕組みを構築する。

### 新たなビジネスの価値

- 安全・安心、高い栄養価、アレルギーフリー、グルテンフリーなど、子育て世代の悩みに寄り添う米粉の麺類を提案。
- 岐阜県産の素材（米粉、栗の鬼皮、多様な野菜のパウダー）を組み合わせ、シリーズ商品として展開。

### ビジネス創出のプロセス

- より健康で安全な岐阜県産の食材を子どもたちに食べてほしい、という子育て世代の食ニーズを起点に、商品、食育体験など新サービスの可能性も議論。
- パートナーが生産する農産物、加工技術を組み合わせ「GIFUTO シリーズ」として商品のラインナップを広げる。
- 地域の子育て世代や子どもたちを応援する趣旨に賛同する企業等にも販路を広げる。



ママたちの想いに応えたグルテンフリー麺の商品企画を検討。